

## 寝屋川市理学療法士会 新人症例プレゼン発表会のご案内

令和5年1月15日（日）に第3回東支部新人症例発表会がWEBにて開催されます。

事前練習を兼ねまして、下記の通り、寝屋川市理学療法士会所属の演者によるプレゼン発表会を開催いたします。

下記留意事項等をご確認の上、ご参加をよろしくお願いたします。

日時：令和4年12月22日（木）19：00開始

開催方法：WEB開催（ZOOMミーティング）

※ミーティングID・パスコードについては各施設責任者にお問合せ下さい。

### 新人症例プレゼン発表会 プログラム

開催場所：web開催（zoomミーティング） 発表7分 質疑応答5分 交代1分

開会の挨拶 19：00～19：05 寝屋川市理学療法士会 会長 古川博隆（上山病院）

発表 19：05～19：59 座長：入谷 隆介（藤本病院）

演題①19：08～19：20

人工骨頭置換術後より胆嚢炎を併発し 立ち上がり動作獲得に難渋した一症例

宮崎 智晃（小松病院）

演題②19：21～19：33

大腿骨人工骨頭置換術術後の疼痛軽減と活動量向上に着目して

阪口 祐（藤本病院）

演題③19：34～19：46

高流量酸素療法を余儀なくされた重症間質性肺炎患者に対して運動療法を実施し自宅退院となった症例

森田 莉子（関西医科大学香里病院）

演題④19：47～19：59

四肢立ち枝位での移動における不安定性により疼痛を認めた両長母趾屈筋腱炎の一症例

境谷 颯希（寝屋川ひかり病院）

閉会の挨拶 20：00～20：05 寝屋川市理学療法士会 新人症例発表会担当 杉本泰彦（藤本病院）

## 参加者（聴講者）へのお知らせとお願い

1) Web 配信は Zoom を使用します。Zoom は事前にインストールの上、最新版へのバージョンアップをお願いします。zoom の接続に不安のある方は、以下の URL より、接続テストで確認してください。

(カメラ・音声の確認 → <http://zoom.us/test>)

個人の Web トラブルに関しては、当方では責任を取れませんので、ご了承ください。

パソコン、タブレット、スマートフォンいずれからでもご参加いただけます。ただし、有線インターネット等を使用し、通信環境がよい場所でご参加を推奨します。

2) 参加者確認および質疑応答対応のため、**表示名は氏名（施設名）に変更**して下さい。

3) 同じ部屋にいる複数の参加者がそれぞれ端末を持っており、かつ、各端末でマイクやスピーカが有効になっていると、エコーやハウリングの原因となります。そのため、同室で複数名利用される場合は、必ずマイク付きイヤホンやヘッドセットマイクをご使用ください。

4) 質疑応答は Zoom の「手を挙げる」機能および「チャット機能」を使用します。Q&A 機能は使用できませんのでご了承ください。なお演題発表の進行状況により、質疑応答の有無は座長に一任とさせていただきます。

### ■「手を挙げる」機能による質問

質問がある方は「手を挙げる」ボタンを押して座長の指名をお待ちください。

座長の指名を受けた後に、音声オンになっていることを確認のうえ、氏名および所属施設名を名乗ってから、ご発言ください。

### ■「チャット」機能による質問

質問がある方はチャットボタンを押して、チャットウィンドウに質問内容を入力してください。

【Enter】キーを押すとメッセージが送信されます。なお、質問多数の場合や進行状況により、全ての質問にお応えしきれない場合がありますので、ご了承ください。

### 4) 注意事項・禁止事項

・発表スライドデータ等の録画・録音・撮影や画面のスクリーンショット等は一切禁止とします。

・質疑応答における発表者や発表内容に関する誹謗中傷は一切禁止とします。

## 座長・演者へのお知らせとお願い

1) 座長、演者の方は、zoom の表示氏名を以下のように変更してください。

■座長：座長-氏名

■演者：発表順番-氏名

2) 各セッション一演題の持ち時間は、**発表 7 分、質疑応答 5 分**です。

進行および発表は時間厳守でお願いいたします。

3) ご自宅や施設等から、オンラインでのご参加をお願いいたします。

トラブルを防ぐため、**有線インターネット等を使用し、通信環境がよい場所でのご参加を推奨**します。

インターネット回線スピードテスト (<https://speedtest.gate02.ne.jp/>) のサイトから、通信速度の確認が可能です。

**ダウンロード、アップロード共に 10Mbps 以上を推奨**します。

以下のテストより事前にカメラ・音声の接続テストを行ってください。

(カメラ・音声の確認 → <http://zoom.us/test>)

4) 同じ部屋にいる複数の参加者がそれぞれ端末を持っており、かつ、各端末でマイクやスピーカが有効になっていると、エコーやハウリングの原因となります。そのため、同室で複数名利用される場合は、必ずマイク付きイヤホンやヘッドセットマイクをご使用ください。

5) Zoom アプリは、必ず最新版へのバージョンアップをお願いします。

6) power point のアニメーション機能や動画は使用できません。

7) セッションの開始前に、進行および動作確認を行いますので、**開始の 15 分前までに会場へ入室をお願いいたします**。入室後、ホストが共同ホストへ昇格を行いますので、ご承認をお願いします。その後ビデオを on にし、お待ちください。

### 【座長】

1.セッション開始後、カメラとマイクを on にし、進行をお願いいたします。演題の紹介後、演者がスライドを共有しましたら、カメラとマイクを off にして下さい。発表終了後、再度カメラとマイクを on にし、質疑応答に移ってください。

2.質疑応答は Zoom の「手を挙げる」機能および「チャット機能」を使用します。参加者は質問時に「手を挙げる」ボタンを押しますので、挙手した質問者を指名し、質問者の音声をオンにしてください。チャットで質問があった場合は、座長が質問内容の読み上げを行ってください。

なお、演題発表の進行状況により質問数は座長に一任いたします。

## 【演者】

1. 発表データは著作権を侵害せず、個人情報などを匿名化するなどの倫理的配慮を十分に行ってください。発表データの「外部からの撮影」や「画面のスクリーンショット」は防ぐことはできませんので、予めご了承ください。
2. 座長の指示に従って、円滑な進行にご協力をお願いいたします。座長から演題および演者の紹介がありましたら、自らカメラとマイクを on にし、「画面の共有」ボタンを押し、発表スライドを共有して下さい。画面の共有が出来ていることを口頭で確認の上、発表を開始してください。
3. 質疑応答の質問に対しては簡潔なご回答をお願いいたします。
4. 座長より、演題発表終了のアナウンスがありましたら、自らカメラとマイクを off にして下さい。

## 著作権コンプライアンスについて

著作権コンプライアンスとは、

- 1) 抄録・発表スライドを作成する側、2) その発表を聴講する側、3) 新人症例検討会を主催する側の各々が、著作権の知識を理解し権利を尊重するように行動することです。
  1. 個人や組織が作成した文章・音楽・画像・動画には著作権が発生します。それらを許可なくコピーし、スライド等に掲載することは禁止されています。著作物を発表に使用する際は、当該著作権者に自ら利用許諾を取得するか、必要に応じて適切な引用を行ってください。
  2. 症例発表会を受講する者は、許可なく撮影・印刷・配信等を行ってはいけません。聴講者（参加者）が著作権法に関する違反を行った場合、責任はその聴講者（参加者）が全てを追うことになります。
  3. 主催者は、発表者より提供された全てのデータを新人症例発表会でのみ利用します。新人症例発表会終了後は、発表者より提供された全てのデータを主催者が責任をもって廃棄します。発表に際し、録画・転用などの悪用防止に最大限の努力をしますが、万が一聴講者による不法行為が発生した場合は、新人症例発表会的主催者は責任を負うものではありません。